

は し が き

本館では、これまでに『早稲田大学図書館文書目録』として館蔵の近世・近代文書に関する目録を第3集まで刊行し、その利用の便をはかってきた。

今回は、これまでの3冊に収録できなかった小点数の文書を取りまとめて、1冊の目録として紹介することにした。本目録には全部で14種のもを収録しており、それら個々の文書の収蔵経緯や内容については各別に解題を付し説明しているので、ここでの重複は避けるが、特に明記しておきたいことは、これら小点数の文書の約半数は校友関係者のご好意によって本館へ寄贈されたものである、ということである。近年、歴史学会では史料の現地保存を原則としているとのことであるが、本目録に収録した文書は、そうした状況のもとで、なお本学を信頼して寄贈ないし寄託を申し出られたものであって、本館では関係各位に深く感謝するとともに、その保存・利用について改めて責任の重さを痛感している。

資料は万人のものである。本館では、寄贈者のご厚志に応えるためにも、今後ともこうした目録の刊行を続け、資料の所在情報を整備することに努め、利用者による活用を期待したい。

平成2年2月

早稲田大学図書館長 奥 島 孝 康